学校番号	412

令和３年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「家庭基礎」東京書籍						
副教材等	「生活学Ｎａｖｉ」実教出版　「家庭基礎学習ノート」東京書籍						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家庭生活に目を向け、様々な問題を解決する能力、知識を身につけましょう
・実験、実習を通して・生活に役立つ確かな技術を身に付けましょう。
・生活の中で起こる様々な課題を実験やワークショップ、演習を通して考え、理解し知識を身に付けましょう。
・学習した知識を実際に生活の中で活かし、よりよい生活ができるようにしましょう。

２　学習の到達目標

１．人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
２．学習した知識や技術を活用し，家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。
３．家族や社会との共生を目指し，生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組むと共に、実践的な態度を身につけている。	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などについて生活の向上を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付ける。	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などについて関心をもち、その基礎的・基本的な知識と技術を習得する。	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活などについて関心をもち、それに関する基礎的、基本的な知識を身に付ける。
評価方法	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 製作計画、実習記録表、レポート、発表 自己評価等	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 製作計画、実習記録表、レポート、発表 自己評価等	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 製作品、記録表、レポート、発表、定期考査 実技テストの結果 自己評価等	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 製作計画、実習記録表、レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
四月	自分らしい人生をつくる	○生涯発達の視点 ＊振り返りシート ○青年期の課題 ＊自己を知る ○目標を持って生きる ○人生をつくる	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:生涯発達の考え方に立ち，各ライフステージの特徴と課題に関心を持ち，青年期の課題について意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:自分を見つめ，課題を見つけ、自分の人生や進路について具体的に考えようとしている。 c:事例研究などを通して、検討するために,PCや書籍などから必要な資料を収集したり，調査検討する技術を身につけている。 d:生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題について理解している。 ・青年期の課題について理解している。	授業観察 ワークシート 確認テスト
五月	自分らしい人生をつくる	○家族・家庭を見つめる ＊家族法クイズ ＊ワークショップ ○これからの家庭生活と社会 ＊視聴覚教材	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:家族・家庭の意義や男女の固定的な性別役割分業意識を見直し、積極的に家族・家庭と社会との関わり意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:家庭生活を支える法律や社会制度，ボランティアの在り方について考え，まとめたり，発表したりしている。 ・男女共同参画の面から，家庭での役割と自立について考え，まとめたり，発表したりしている。 c:家族や家庭生活の在り方などについて検討するために,PCや書籍などから必要な資料を収集したり，調査したりする技術を身につけている。 d:現代家族の特徴，家庭機能の変化，家庭生活と社会との関わりについて理解し、生活課題に対応した意思決定を自分で行うことの大切さや考え方を理解している。	授業観察 ワークシート

六月	子どもと共に育つ	★印この単元は１年間にわたって学習する ○子どもの育つ力を知る ○親として共に育つ 子どもの発達と保育 子どもの生活と保育 ＊住まいの安全チェック ○子どもとの触れ合いから学ぶ ＊絵本の製作 「子供の被服」 おむつを科学する 「子供の食事」 離乳食の実習 ○これからの保育環境 新聞記事から課題を見つける ＊七月以降実施	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○ ○	a:子どもの心身の発達について関心を持ち，実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもを取り巻く環境の変化と子どもを生み育てることの意義，社会・地域・親の果たす役割について考え，課題を見出し，まとめたり，発表したりしている。 C:子どもの生活や子どもを取り巻く環境，子育てにおける課題などについて，情報を収集したり，調査することができる。 ・子供と適切に関わることができたり、子供の健やかな発達を支える技術を身につけている。 d:子どもの心身の発達や生活と環境との関わりについて，家族および地域や社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート レポート 確認テスト 自己評価 相互評価
七月	衣生活をつくる・子どもと共に育つ	○被服の役割を考える ○被服を入手する ○布を用いた生活の知恵 ＊被服実習　８時間 *エコバックの制作* *刺し子の製作* ＊視聴覚教材 「衣生活の現状」 「衣服の管理」 「子供の被服」 おむつを科学する	○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○	a:衣生活に関心を持ち，人間や気候との関わりを意欲的に考えようとしている。 ・被服材料，被服構成，縫製技術に関心を持ち，被服製作に意欲的に取り組もうとしている。 b:衣服の役割，着装，管理について課題を見出し、その解決をめざして考えを深めている。 ・被服材料の性能改善と着心地，安全に配慮した被服について考え，まとめたり，発表したりしている。 c:健康と安全に配慮した被服計画を立てることができる。 被服材料，被服構成，縫製技術に関心を持ち，被服製作・被服管理などの技術を身に付けている。 d:着装，被服材料，被服構成，被服製作，被服管理などについての知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 実技テスト 定期考査

八月		○ホームプロジェクト ＊自由テーマ 調査研究、個人発表	○	○	○	○	a:ホームプロジェクトに関心を持ち，主体的に学習活動に取り組んでいる。 b:生活上の課題を見い出し，その解決を目指して科学的に探求し，成果と課題をまとめて発表し，活動全体を振り返っている。 c:生活課題を発見する視点やその課題を解決する手立てを検討する技術を身につけている。 d:ホームプロジェクトの実践や振り返りに必要な知識を身につけている。	レポート 発表 自己評価 相互評価
九月	食生活をつくる・子どもと共に育つ	○食生活の課題について考える ○食事と栄養・食品 ○食生活の安全と衛生 ○生涯の健康を見通した食事計画 ○調理の基礎 ＊調理実習４回 （９月～２月） ○これからの食生活 「子供の食事」 離乳食の実習	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活に関心を持ち，意欲的に食生活の改善・向上に努めようとしている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について課題を見出し、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 C:生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を主体的に営むために、必要な栄養，食品，調理及び食品衛生などの技術を，調理実習・実験を通して身につけている。 d:栄養，食品，調理及び食品衛生,ライフスタイルと環境などについて実習・実験を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 写真 実習レポート 実技テスト

十月	住生活をつくる	○住生活について考える ○住生活の計画と選択 ＊住宅広告を読む ＊一人暮らしの部屋を考える ○これからの住生活	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a：生涯を見通して，住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、よりよい住生活について意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯を見通して，住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活に課題を見出し、その解決を目指して考え、よりよい住生活について適切に判断し表現している。 c:生涯を見通して、安全で快適、かつ健康な住生活を営むために、よりよい住居の計画や選択に必要な情報を収集し、適切に生かす技術を身につけている。 d：生涯を見通して、住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために、必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 確認テスト 自己評価 相互評価」
十一月	経済生活を営む	○職業生活を設計し、計画的に使う ○国民経済・国際経済と家庭の経済生活 ○現代の消費社会 ＊マネープランのシュミレーション *視聴覚教材 ○契約と消費者保護 ○消費者の権利と責任	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○ ○ ○	a:生涯を見通した生活における経済計画・管理・生活設計について関心を持ち，自立した消費者として意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯を見通した生活における経済計画・管理・生活設計について，自立した消費者として考え、工夫している。 c:生涯を見通した生活における経済計画・管理・生活設計について，自立した消費者として考え、工夫している。 d：生涯を見通した生活における経済計画・管理・生活設計のため自立した消費者として必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 確認テスト 自己評価 相互評価

十二月	経済生活を営む	○これからの消費生活と環境 ＊レポート・発表	○	○	○	○	a：環境保全に対する社会全体の取り組みや見通しの必要性から，持続可能な社会に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b：消費行動と環境との関わりについて，自身の生活と関連させて課題を見出し，生活の質を向上させるため考え，工夫している。 c：身近な生活の中から，生活の仕方，生活様式の見直しや環境に調和した生活など，自分の消費行動を検証することができる。 d：環境問題に配慮したグリーンコンシューマーとなることが求められていることを理解し，家庭生活と資源・環境との関わりについて，自立した消費者になるための知識を身につけている。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査 自己評価 相互評価
一月	高齢社会を生きる	○高齢期を理解する ○高齢者の心身の特徴 ＊高齢者体験 ○これからの高齢社会 ＊視聴覚教材　「高齢者の生活とサポート」	○	○ ○	○ ○	○ ○	a：高齢社会の現状と課題，高齢者の心身の特徴や生活などについて関心を持ち，実践的・体験的な活動を通して高齢期の生活について意欲的に学習に取り組んでいる。 b：高齢者や高齢者を取り巻く社会について，具体的に課題出し，その解決を目指して思考を深め，まとめたり，発表したりしている c：地域の高齢者福祉サービスについて情報を収集し，調査することができる技術を身につけている。 d：高齢社会の現状と課題，高齢者の心身の特徴や生活について理解し家族、地域、社会の果たす役割を認識するため必要な知識を身につける。	授業観察 ワークシート レポート 発表

二月	共に生き，共に支える・子どもと共に育つ	○私たちの生活と福祉 ○社会保障の考え方 ＊視聴覚教材　社会保障制度 ○これからの保育環境 新聞記事から課題を見つける	○ ○	○ ○	○	○ ○	a：共生社会に関心を持つとともに，社会の一員としての自覚を持ち，ボランティア活動や支え合う活動など，主体的に行動しようとしている。 b：社会制度の理念と内容やボランティアの在り方について考えを深め，社会の一員として，共生社会を実現するために何ができるか考え，工夫している。 c：共生社会の実現に向けて，自分のできることは何か，情報を収集・整理したり，実践に生かすなど，支え合う活動に必要な技術を身につけている。 d：共生社会の重要性について理解している。 ・社会福祉の基本的な理念や内容について，共生社会を実現するために必要な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査

※表中の観点について　a ：関心・意欲・態度　　b ：思考・判断・表現
　　c ：技能　　d ：知識・理解

※　＊はワークショップ、実習、実験など実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。

※　年間指導計画作成上の留意点
原則として一つの単元（題材）ですべての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○をつけている。